



株式会社IHIインフラ建設

株式会社 IHI インフラ建設

毎朝一斉にラジオ体操を実施し、従業員の健康を促進

コロナ禍による在宅勤務の普及をはじめ、日常的にも運動不足になりがちの中、毎朝一斉にラジオ体操を実施することで従業員の運動不足解消を促進している。ラジオ体操にはダイエット効果、体の歪み改善、全身の筋肉を鍛えるなどの効果があるため、朝一で体操をすることで、心身ともにリフレッシュでき、すっきりした気持ちでその日の仕事を始めることができている。

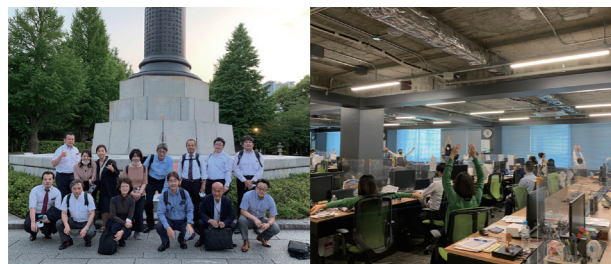


株式会社IHIエスキューブ

株式会社 IHI エスキューブ

健康と幸せを目指したオリジナル体操とウォーキングイベントの開催

肩こり・腰痛・足のむくみに効果的な動作を組み合わせたオリジナル「グッドコンディション体操」を2019年度から毎日、各職場で一斉実施している。導入から3年以上が経過するため、笑顔になる動作を組み入れた新バージョンの体操を制作中。また、年2回のウォーキングイベントを開催し、ウォーキング先で見つけた幸せを感じる風景写真を共有するウェルビイングアルバム大会を同時開催し、参加への興味を高める工夫をしている。



株式会社 IHI ビジネスサポート

株式会社 IHI ビジネスサポート

健康増進と活力アップ! 運動イベントを通じてコミュニケーション活性化

2021年から毎年「さつきウォーキング」を開催している。スマホで歩数を競うもので、2021年は個人戦、2022年は団体戦で盛り上がった。コロナ禍で運動不足になったため、昼休みにトレーナーを招きストレッチイベントを開催したり、定時後ウォーキングを実施した。今後はポッチャ競技で団体戦出場を構想中。なかなか話せない人と運動を通じて笑顔で会話を楽しんでいる。



税理士法人アイ・タックス

毎朝のストレッチ&年3回のウォーキングイベントで運動意識を向上

毎日朝礼時に動画配信し、在宅勤務を含む全社員で行うストレッチや、筋トレの実施が運動不足や肩こり・腰痛改善に役立っている。また、健康管理アプリを活用し、年3回ウォーキングキャンペーンに参加することで、歩数増進・運動への意識が飛躍的に向上し、社内コミュニケーション促進にも繋がっている。今年度初の試みとして事務所対抗戦を行ったところ、過去最高に歩数が増えたため、今後も全社で運動促進活動を盛り上げていきたい。



アキレス株式会社

ウォーキングの推奨・ラジオ体操の実施・アスリート支援

毎年10月から11月までの2か月間でウォーキングキャンペーンを実施し、インセンティブを強化(参加賞の設定、賞品増量等)しながら、年々参加者が増えている取組となっている。また、毎朝ラジオ体操を全役職員で継続して行っている。さらに社内運動サークル(野球・サッカー・テニス)への費用補助をパラアスリートの支援と合わせ実施、健康保持増進に役立っている。



アクサ生命保険株式会社

アクサ生命保険株式会社

社内健康増進サイトとパラアスリートによる運動コンテンツの提供

社内イントラネット上に、従業員の健康増進に特化した「アクサ・ウェルネス・プログラム」サイトを開設。運動をはじめとした各種情報やコンテンツを提供。パラアスリート従業員のマッサージセラピストによる、オンライン健康教育「Health KIOSK」でストレッチやツボ押しを開催。また1日限定「毎時5分企画 オンライン運動ライブ」を開催し、ラジオ体操や肩こり腰痛予防のための各種ストレッチを実施。のべ649名が参加し一斉に身体を動かした。



アクサス株式会社

ラジオ体操の実施と階段の利用促進で健康意識を醸成!

従業員の一人ひとりの健康意識の醸成と健康増進を目的として、ラジオ体操の実施と階段の利用を促進。コロナ禍において、外出の機会が減少し、社会全体で人々の運動不足が問題となっているなか、従業員の健康促進の為に様々な取組を企画・実施している。身体を動かすことは健康増進やリフレッシュにつながるほか、従業員同士のコミュニケーション活性化にもなるため、今後も会社全体で積極的に取り組んでいく。



アクシス株式会社

オフィスでの階段利用の促進、ラジオ体操、スタンディングミーティングの実施

当社では新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、在宅勤務(リモートワーク)を導入した結果、運動不足を感じる従業員が増えた。そのため運動不足解消を目的とした、オフィスでの階段利用の促進、バランスボールの導入、週一回を目安に部署単位でのラジオ体操、スタンディングミーティングを継続的に実施している。



ACTRY-SYSTEM

アクトライシステム株式会社

活動量の数値化や心と体の健康を促進するリフレッシュ補助制度

健康向上のため、社員へIC内蔵活動量計の配布と「すこやか勤怠」システムを導入。活動量登録時に社内順位と健康リテラシー向上情報を画面表示することでナッジ効果を狙った運動促進を実施。また、リフレッシュ補助制度を実施し社員の心と体のリフレッシュを目的とした目標を宣言することで取組に掛かる費用を毎月最大1万円まで会社が補助する制度を設け、運動を促進している。



ASAHO

株式会社浅野製版所

人との距離を保ちながらいつでもどこでも楽しく運動を実践

毎週オンラインで実施している担当者が「ラジオ体操指導員」の資格を取得。ラジオ体操のポイントを伝えることで、運動効果をさらに高めている。また、社内にはスマホをかざすと約30のミッションの中から運動の指示が出るARポスターを掲示。ミッション以外に「あたり」が出ると、ドリンクチケットがもらえるなど、イベント性も高めながら運動の機会を提供している。



朝日新聞

株式会社朝日新聞社

運動不足の解消や健康増進のために様々な運動メニューを実施

インストラクターが各職場を巡回する10分間のオリジナル体操や、社内のフィットネスルームなど、コロナ禍の影響で中止していた取組を徐々に再開。スマホアプリ「aruku&(あるくと)」を活用したウォーキングプログラムを年1回秋に実施。RIZAP社と提携しウエルネスプログラムを計3回LIVE配信。食事や運動に関するRIZAPメソッドを職場や自宅で無料で視聴できるようにし、運動不足解消の機会を提供。



朝日信用金庫

朝日信用金庫

朝のストレッチ体操の推奨・各種スポーツ活動への支援

当金庫では、職員一人ひとりが心身ともに健康で、その能力を最大限に発揮することを目的として、40年以上前から朝礼時に「信ちゃんストレッチ体操」を行っている。当金庫は永年の健康保持に関する取組と支援体制が評価され、令和2年に『健康優良企業「金」の認定』を取得した。



Asahi

アサヒ飲料

アサヒ飲料株式会社

健やかな毎日を生み出すことを目的に歩くことを中心とした取組を実施

「日常の生活リズムを整え、健やかな毎日を生みだし“笑顔”を広げていく」をコンセプトに健康施策を実施。歩数管理専用アプリの導入やウォーキングキャンペーンを企画し、社員の運動意識向上に繋げた。社員の歩数分に合わせた飲料(1万歩につき1本)を世の中に提供する「Walk for a smile」を2021年より開始。健康推進活動を行う団体などを通じて商品を提供し、笑顔を広めるとともに、在宅勤務下においても社員の毎日の健康づくりを応援。

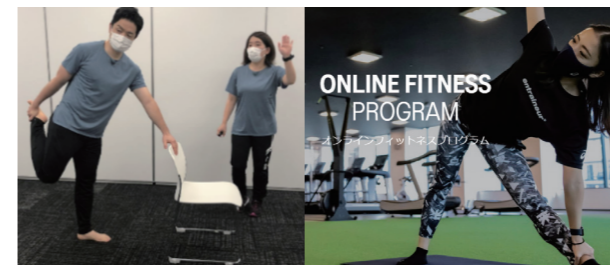


AsahiKASEI

旭化成株式会社

心も体も健康に! 同僚との会話も弾む、ウォーキングイベントの開催

三井不動産の健康経営支援サービス「&well」を活用し、年に3回、チーム対抗戦のウォーキングイベントを開催し、従業員間のコミュニケーションの活性化に寄与している。出張測定会等も開催し、自身の身体の状態を知る機会を提供している。また、柔道及び、陸上選手を雇用し、会社として活動を支援し、オリンピックにも出場している。また、CSR活動として全国各地の柔道教室等も積極的に行っている。



asics

株式会社アシックス

スポーツを通じた健康・快適な社会の実現につながる取組を推進

運動実施率向上、生活習慣改善を目指し、コロナ禍でも安心して楽しく参加できるイベントやセミナーを開催。フィットネス・トラックキング・アプリ「ASICS Runkeeper」を活用した、6人1チームで競うバーチャル駅伝大会「ASICS World Ekiden 2021」は世界中の従業員約40,000人が参加。その他「身体のゆがみ改善セミナー」「オンラインフィットネス」「オンラインでおうちヨガ」等も実施。また、2022年からはランニングかウォーキングで通勤した区間の交通費を支給する「ランニング・ウォーキング通勤」を実施。



aspo.

株式会社アスポ

働く全ての人にコンディショニングを

働く人へのコンディショニングTipsとして、健康リテラシーの向上を目的とした情報発信。テレワーク体操や呼吸瞑想、様々な目的に合わせた健康コンテンツの開発して活用。また、スポーツの普及に向けたアスリート支援として、NFLに挑戦する日本トップクラスのアメフトプレーヤー、女子ラクロス日本代表、陸上マスターズ選手等を支援している。



一般社団法人アスリートネイル協会

スポーツをする全ての人へ爪の重要性を発信するネイルトレーナーを育成

プロスポーツ選手からスポーツを楽しむ老若男女全ての人の怪我予防とパフォーマンス向上を目的としたアスリートネイルケア。今シーズンはプロバスケットボールチームの千葉ジェッツふなばしの選手の手足の爪のケアをネイルトレーナーが定期的に訪問施術している。スポーツを通して爪のケアの重要性を発信するネイルトレーナーのスキルアップのための研修も実施。



株式会社アセットリード

日本ブラインドサッカー協会への協賛及び普及・促進活動

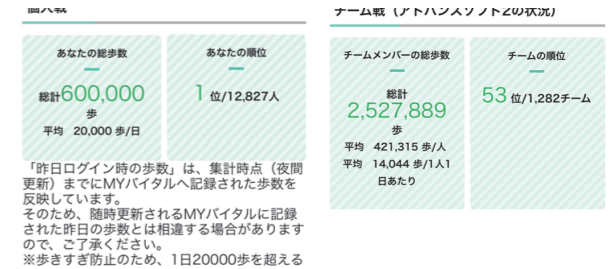
体験型研修「OFF T!ME」では、ブラインドサッカー体験を通じ、障がい者理解のみならず、コミュニケーション、チームビルディング、ダイバーシティ理解など、日常生活にも活かせる新たな発見をコンセプトに、社内外の方にも積極的にご案内している。



株式会社アドックインターナショナル

脱肥満！少しずつ始めよう！運動と食事改善！

毎週月曜日には、朝礼前にラジオ体操！を実施。また、日々の運動はyukhoeeを利用したの運動推進をしている。さらに、スポーツジムの補助金を支給して、スポーツジム利用も推進中です。3年後には、BMI25以下を目標にしている！



アドバンスソフト株式会社

通勤を利用した運動や在宅勤務時のストレッチを推奨、またウォーキングイベントへの参加を推進

通勤電車・エレベーター等の出勤時における3密の回避と健康促進を考えて、時差通勤を実施。無理のない範囲で徒歩通勤を実施して、階段を利用するなどの工夫を各自実施している。在宅勤務期間中には、「自己管理能力」を高めるべく、自宅や近所のできる運動や、散歩などを推奨。関東ITソフトウェア健康保険組合主催、毎日6000歩以上歩いて健康になろうという主旨のイベントに任意参加した。



株式会社アップセール

大学体育会自転車部 現役学生アスリートへの製品支援

アップセールは美容と健康をサポートする企業として、ひたむきに挑戦し続けるアスリートを応援している。その一環で、明治大学体育会自転車部の選手に、毎日の練習後の使用にと、合宿所へ「ヘアケア製品(シャンプー&コンディショナー)」の無償提供を行っている。



有限会社アテイン

アスリートへの支援や地域に向けたパラスポーツの普及活動

2021年の夏に開催された世界スポーツ大会を契機に、国内外、プロアマを問わないアスリートへ、治療器の提供や運動指導の支援を開始。また、行政と地域の方々と連携して、地域に向けたパラスポーツの普及活動を実施している。



株式会社アドバンテッジリスクマネジメント

ウォーキングイベント「あゆみ」の開催

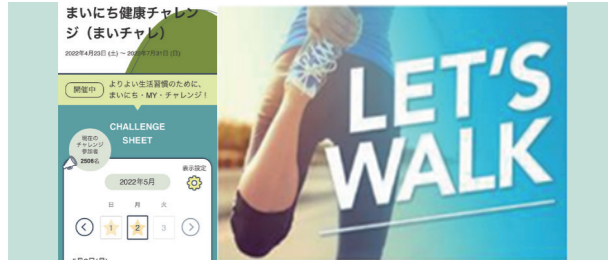
運動、ウォーキングの推進のために取り組んでいるイベント。2022年秋の回より、開催期間中の合計歩数が寄付金額につながる内容に変更し、運動と社会貢献を両立できるイベントとして生まれ変わった。目標達成者には、寄付金額を加算するなど、平均歩数目標の達成に向けて、社員のモチベーションが向上し、参加者同士のコミュニケーションの活性化にもつながるよう工夫して実施した。



アビームコンサルティング株式会社

国内外の全拠点を巻き込んだアビームグローバルオンライン駅伝

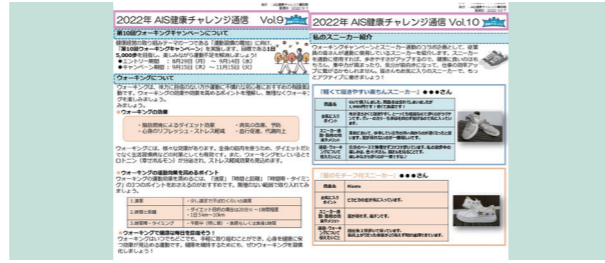
日本を含む海外9拠点でオンライン駅伝を実施。5人1組でチームを組み、走る、または歩く部門にエントリー。参加者は実施期間(2週間)に個人のタイミングに合わせて参加し、チームの合計速度と累計距離を競い合った。さらに期間中の良かった出来事をチーム内で投稿しあう「Goodthings」企画や、運動した様子を写真に撮って、社内SNSに投稿するキャンペーンを実施。1,200名以上の社員が参加し、運動不足解消と社内コミュニケーションの向上を図った。



アフラック生命保険株式会社

運動習慣向上とコミュニケーションの活性化を目指して!

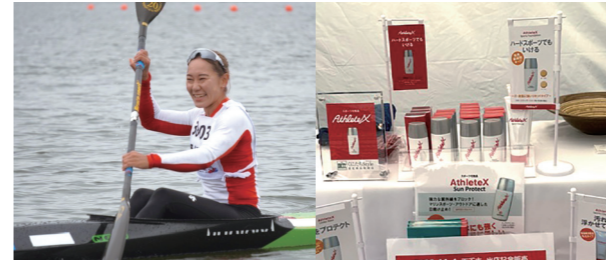
スマートフォンアプリを活用し、生活習慣改善に取り組むための目標を立て、100日間プログラム「まいにち健康チャレンジ」を実施。2,533人(役職員の48%)が参加。また、ウェアラブル端末等で測定した歩数を共有する「ウォーキングキャンペーン」を実施し、春は3,173人(同61%)、秋は3,242人(同65%)が参加。運動不足解消や生活習慣改善に加え、部署ごとのチームで活動することにより、コミュニケーション活性化にも役立っている。



アフラック保険サービス株式会社

運動習慣者割合の向上にむけ、スニーカー通勤の推奨やウォーキングキャンペーンを実施

運動習慣の向上を目的に、スニーカーやウォーキングシューズなど、“歩きやすい”靴での通勤の推奨及びスニーカー勤務を認容。スニーカー通勤・勤務を促進するために、従業員おすすめのスニーカーや、スニーカー通勤・ウォーキングのメリットなどを社内掲示板で紹介。また、運動不足などの生活習慣の改善やコミュニケーションの活性化につなげることを目的にウォーキングキャンペーンを年2回実施。1日5,000歩を目標に設定し、目標達成者を表彰した。



株式会社アミックグループ

スポーツ大会・イベントの協賛、全社員対象のウォーキングの推進

アスリートのために開発したスポーツ化粧品を活用し、コロナの影響によりイベント等の機会は減少したままだったが参加できたイベントもあり、現役アスリートの大会協賛や支援活動は継続できた。その他、社員の健康維持のため平日にトータル30分のウォーキングを実施している。



株式会社アメディア

ストレッチでカラダのコリをほぐし、階段の上り下りを積み重ねて体力アップ

午後2時に3分間のストレッチ。
1日100段、階段上り下りを週2回以上トライ。



株式会社 Avenir

関連会社の専属スポーツトレーナーを中心とし、従業員の健康の維持増進に努めている

リモートワークが進み離れた環境で仕事をしたり顔を合わせることが減った中、同じ時間にラジオ体操を行うことで感想を共有し、従業員を孤立させない職場環境を実現することができた。また弊社専属のスポーツトレーナーが感染に配慮しながら、福利厚生としてパーソナルレッスンを行っている。その他、テニス部やゴルフ部など社内の部活動やヨガイベントなどを定期的に開催し、異なる部署間でもスポーツを通じて心も体も健康増進に取り組んでいる。



アポクリート株式会社

健康アプリやWebを使用して健康管理!

健康アプリを導入。楽しみながら、運動・食事・健康管理など、アプリに連動して健康習慣の改善を行っている。更に、「Webウォーキングイベント」では、場所を問わずゲーム感覚で参加できるため、社員からも好評。また、自社トレーナーが、社員向けに朝のストレッチ動画を配信。社員のモチベーションアップに役立っている。



株式会社 ALIGHT

毎朝ラジオ体操を実施!

社員・パート・契約社員全員で朝礼時にラジオ体操を実施しています。コロナ禍より3年以上も継続し、やらないとストレスが溜まるという声も。



アルケア株式会社

社員が楽しく参加できるスポーツの促進とアスリートによるパラスポーツの魅力の発信

部門を超えた社内コミュニケーションを図るため、社員が自由に参加できる部活動を設置し、会社が支援をしている。マラソン部が前身のラン&ウォーク部は、ウォーキングにも裾野を広げることで参加者を拡大。また、当社社員であるパラアスリートの北園新光と古畑篤郎が、障害への理解促進とパラスポーツの魅力を伝えるため、2022年10月、それぞれの障害に関連した日に社内講演を開催。この様子は、公式サイトやSNSで社外にも発信した。



株式会社アルティネット

社内情報ツールを用いたスクワットの
実施で社員の健康増進

全社的にリモートワークが中心となり、体を動かす機会が減っている中、自宅でも器具やスペースを必要としないスクワットで健康維持に取り組んでいる。社内の情報共有用のチャットで「スクワット」と発言すると、ランダムな回数(3~30回)のスクワット指示が通知される仕組みを採用し、各自のタイミングでスクワットができるようになっている。



アルフレッサ株式会社

ウォーキングイベントやオンラインヨガを開催し
社員とその家族の健康も支援します!

3密を避け、楽しく継続的に運動が行なえるよう、ウォーキングアプリを利用し、毎日3,000歩以上を歩くことを目標とした「1Day3000」の開催や、コロナ禍で運動不足やストレスを抱えている状況の中、家族も一緒に「身体」と「心」をケアできるよう、リラックスヨガを開催し、社員とその家族の運動不足の解消を後押し!また、イベントを開催することでコミュニケーションの活性化ができるよう支援、推進している。



株式会社 ANSIN-LINK

アスリートの雇用及びコロナ感染対策を
徹底したスポーツ活動の推奨・実施

従業員の運動不足を解消し、リフレッシュする事で、生産性の向上と、健康促進を同時に確保する事を目的とし、各競技の社内経験者が中心となり、従業員が参加できる機会を企画・実施している。また、所属アスリートが大会に出場する際には応援ツアーを実施し、会社が一球となって選手を応援する体制を作っている。マスク着用及びソーシャルディスタンスを意識し、競技前後の手洗い消毒の徹底(競技中も可能な限り実施)している。



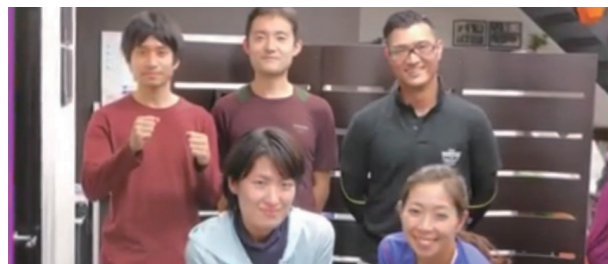
KENPOSの歩数記録機能を用いたウォーキングキャンペーンを実施します。チーム対抗となり、上位チームには賞品もあります。この2か月間に、みんなで“歩いて”「健康習慣」を身につけませんか?



株式会社イーウェル

健康経営を推進するために自社の健康管理
アプリで運動習慣化のイベントを実施

登録した歩数を元にランキングや自分で設定したアバターが日本地図を移動するウォーキングマップなど、ゲーム性を持たせ毎日のウォーキングを促進している。また、歩数だけでなく体重・行動・睡眠・運動・食事も記録可能で健康課題を見つけることができたり、がんばった結果に対しての健康インセンティブポイント付与機能で、従業員のウォーキング参加意欲を促進、継続している。



株式会社アレックスソリューションズ

皇居1周ランニング会と
オンラインランニング会のハイブリッド開催!!

毎月第4週木曜日に、本社のある溜池山王から皇居を一周して帰ってくる「社内ランニング会」を開催。また、出勤していない社員や在宅勤務の社員には、オンラインでの「ランニング会」を並行して、同時開催した。スタート時に「全員で頑張りましょう!!」と声を掛け合い、各自のコースを走っている。毎月オン・オフ合わせて10名ほどが参加しており、代表は毎回皇居一周コースに参加している。



株式会社アロー

自転車通勤手当の支給。
毎月のミーティング時に運動機会の提供

2020年6月以降、感染対策と運動機会の確保も含め従業員の自転車通勤を推奨している。事業所から半径2km以内に在住する従業員、且つ自転車の通勤をする場合に月1万円の手当を支給。
毎月のミーティング時には運動機会の提供として、ヨガ体験やストレッチの研修を実施。講師は従業員からの有志で行うことが多く、従業員同士を知るきっかけとなっている。



E.OCT 株式会社

全社員参加による“街歩き
オリエンテーリング”の開催

毎年10月に開催する「会社創立記念イベント」において“街歩きオリエンテーリング”を行っている。今年は「皇居周辺・丸の内」エリアにて開催。行幸通りを出発点に丸の内から日比谷公園に至る一帯において、各チームがエリアに関するクイズの「正解」を競い合うイベントを実施。全社員参加による約3時間、およそ10,000歩前後のレクレーションを楽しんだ。



イオン・シグナ・スポーツ・ユナイテッド株式会社

従業員の健康増進と
コミュニケーションの場を創出

テレワーク勤務が主流となる中、健康増進とコミュニケーションの場として、従業員が主体となり共に楽しめるレクリエーションを実施。初心者が多いテニスでは顧問コーチが従業員一人ひとりに合わせたメニューを考案。従業員の家族も参加し、テニスの楽しさを実感する機会となった。また、業務時間中の軽いストレッチ運動など日頃から手軽にスポーツを行う機会を設けるなど、従業員の健康増進に役立てている。



株式会社イトーキ

心身の健康を保つ「次世代Work Style」のオフィス空間を実現

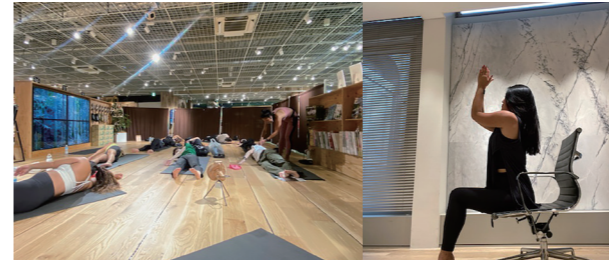
日本橋本社オフィス「ITOKI TOKYO XORK」では、別フロアとのコミュニケーション構築のため、中階段の活用、全従業員向けの健康プログラム導入、スタンディングワークの配備、コピーや打合せでの移動といった業務に必要なオフィスでの日常行動が歩数アップにつながる仕掛けなど、各所に健康活動につながる工夫がちりばめられている。また京橋オフィスでは、月島からの移転時に健康になり仕事はかどるような働き方を環境面から展開中。



INSIGHT LAB 株式会社

社内コミュニケーションを通じた運動提案で、それぞれのペースで行えるスポーツを提案

withコロナの時代となったものの、これまで行われていた部活動などの運動習慣が元に戻ったとは言えない状況。社内における新たな関わり方として、外部大会への出場に向けたチームメンバーの募集や、運動促進に役立つ福利厚生(健歩大会)についての周知など、それぞれのペースにあわせて行えるスポーツの提案を実施。リモートワークが主流になる中での、新たな運動との関わり方、社員への訴求方法を模索。



一般社団法人ウェルネスウェンズデー協会

オンラインでもリアルでも 全力健康サポート!

エキスパートによる毎週水曜日に10分間デスクから離れヨガやストレッチなど、体と心のバランスを整える時間を設けている。また、出社しなくても各自でアクセスできるツールも活用できるようになっている。さらに、協会内だけにとどまらず協会員向けにも多種多様なコンテンツを用意している。



ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社

健康意識向上のためスマートウォッチを希望者全員に貸与

社員の健康増進や運動習慣の動機付けを目的に、楽しみながら継続できる取組として、スマートウォッチを活用した健康経営を推進。ウォーキングイベントの参加者はスマートウォッチを使用し、歩数や心拍数を手軽に計測することで健康意識の向上や、運動習慣の継続化に役立っている。また、希望者は自ら減量目標などを設定し、週一回、定時1時間前に退社した上で、その時間を運動に充てることを許可する制度を設けている。



株式会社インテックはトランポリン日本代表を応援しています。



株式会社インテック

スポーツで「和」を深め時代の変化に対応しながら健康経営を推進

トランポリン日本代表のオフィシャルトップスポンサーとして、競技の普及に貢献し、選手の活躍を応援。在宅勤務が進む中、アスリートのストレッチ動画を掲示板に掲載し、在宅勤務中や休憩時のストレッチを推奨している。また、健康保険組合と連携しWeb上でのウォーキングイベントを開催。当社内やグループ企業間の社員がチームや個人で参加でき、楽しみながら競い合うことができることから、多数の社員からの好評を得ている。



株式会社ヴィクトリア

スポーツを愛するお客様に、健康増進・上達する為の最適な商品を提案するスポーツナビゲーターを育成

従業員を「スポーツナビゲーター」と呼び、自らの健康増進、スポーツ体験・経験を目的に、年2回まで個人・団体各種スポーツの負担費用をサポートしている。今年はコロナ禍で「ゴルフ」「トレッキング」「キャンプ」がキーワードとなり体験支援を実施。日本代表クラスのアスリート社員を雇用し、スポーツナビゲーターへの教育、店頭ではトップアスリート視点での接客アドバイスをこなしている。また、フロア移動を階段で移動するよう推奨している。



ウェルネス・ブランド・コーポレーション

自ら姿勢改善の運動やウォーキングを実践。姿勢と運動・健康の大切さを知る機会・姿勢教育を普及

よい姿勢と健康な体づくりを提供するスタッフ自らが姿勢改善の運動やウォーキング、アウトドアスポーツを実践。自宅のできる筋力維持の運動や体の使い方、地域の人々の健康維持に役立つ情報提供をSNSで配信。体のゆがみと運動と姿勢の関係について知り、自らの体に興味をもってもらう機会を提供している。また、学校・公共施設での授業、講演会、地域の講座に講師を派遣し、姿勢教育の普及に努めた。



株式会社内田洋行

国内トップクラス円盤投アスリート選手の雇用など日本のスポーツ振興を支援

2020年に陸上女子円盤投で国内トップクラスの競技力を有する辻川美乃利選手を採用。辻川は入社前の2019年日本陸上競技選手権で優勝、入社後の日本陸上競技選手権大会では3位の戦績を残す活躍をしており、競技活動と業務を両立する辻川を全社で応援することは、社内での一体感醸成にも寄与している。他にも、日本車いすラグビー連盟オフィシャルサポーターとしての活動など、多方面から日本のスポーツ振興を支援している。



AGC 株式会社

オンラインヨガ講座の開催、
職場や単身寮内に運動室を設置、任意参加の朝体操を実施

新型コロナウイルス問題を受けて外出や運動の機会が減っていること、また、在宅勤務を行う方も多く、心身のコンディションづくりが一層重要であることから、「オンラインヨガ講座」を開催した。

また、周辺にスポーツジム施設が少ない地域などは、職場内・単身寮内に運動室を設置して、日常的な運動習慣を促進している。



株式会社 HS コーポレーション

健康を通じて社会に貢献を企業使命として「企業・社員・
地域の方々の三方が笑顔に」を目指し、取り組んでいる

学生部活動へのトレーナーボランティアの参加を行っている。全員参加の弊社名物「大運動会」、プロトレーナー主催の勉強会を社員向けに定期開催などを実施している。



株式会社エコ・プラン

競技スポーツへの支援、そして職種間の
コミュニケーションを促進

当社は採用・広報活動の一環として「部活動」「サークル活動」に力を入れている。2022年度、強化部活である軟式野球部が東京都秋季大会にて二年連続『優勝』。サッカー部も東京都社会人リーグ二部リーグ『優勝』を決め、来季より東京都一部に昇格。高いレベルを目指した競技としてだけでなく、部活動やサークル活動を通じて社員同士のコミュニケーション促進をはかり、人と人とのつながりを大切にしている。



株式会社エスエーティ

ポディチューニングの継続、
健康アプリを活用したウォークラリーの実施

在宅勤務の社員が増え始めた、2022年よりオンラインでストレッチを行うポディチューニングを継続実施している。今年度は全社会議の際にオフラインでも実施した。

また、健康維持へのモチベーションを保つことを目的に健康アプリを活用したウォークラリーを実施し、部署間で競い合うことで普段より歩くことを意識できるような試みを実施した。



一般社団法人 A-wear 協会

公立小学校での運動指導ボランティア、
アスリートへのトレーニング支援

公立小学校でのスポーツ指導ボランティアを月一度のペースで実施。

また、アスリートへのトレーニング指導及び運動器具提供支援その他。

YMCAやRFTC(乳がん早期発見啓発活動推進協議会)が主催するチャリティイベントでの景品として、運動器具とエクササイズのオンラインチケットを提供している。

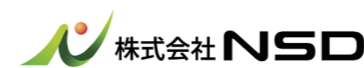


ANA TELEMART CO.,LTD.

ANA テレマート株式会社

社員の「アイディアカ」で
健康イベントを各部署で開催！

今年度は、スタンディングミーティングや終業後のヨガやウォーキング活動をはじめとしたイベントを社員自らが企画し、各部署で開催するなど社員の「アイディアカ」で更なる健康促進を行っている。その他、例年取り組んでいる健康増進アプリを活用した「ANAグループWEBウォーキング大会」への参加や、オンラインで取り組めるヨガやフィットネスプログラムの利用を促している。



株式会社 NSD

自社開発アプリを活用し
社員の心身両面の健康促進を支援

自社開発の遠隔健康支援システムCARENAを活用した健康ポイント制度を実施中。これは歩数、血圧、体重等の入力や健康アンケートへの回答等により健康グッズ等と交換できるポイントを獲得できる制度。毎年改善を行っており歩数の順位がわかる機能や個人目標が設定できる機能等を追加。今年度はコロナ禍での社員の心の面にも着目し、ストレス低減や集中力アップを目的としたマインドフルネスを推進した。



NOK 株式会社

アスリート社員の活躍と従業員との交流を
掛け合わせた【リモートWorkout】を実施

在宅勤務を行う中で、従業員の運動不足や社内コミュニケーションの低下が懸念される中、リモートにてアスリート社員によるトレーニング講習会を実施。2021年度より出張ワークアウトとして、全国各拠点へアスリート社員が実際に出向き、講習会の開催と運動指導を行った。多くの従業員が参加し、アスリート社員と交流し、従業員の運動不足解消と共に社内でのコミュニケーション向上にも繋がった。



NTT クラリティ株式会社

障害のあるアスリート社員の仕事と競技の両立を支援し
パラスポーツで共生社会に貢献

2017年度より障害のあるアスリート社員をシンボルアスリートとして認定し、安心して競技に取り組めるよう様々なサポートを実施。社員が自主練習に同行したり、用具や練習のための施設費を会社が負担したり、現地へ同行できない試合はオンラインで応援。

2016年度より実施している小・中学校等でのパラスポーツ体験授業では、感染防止対策としてビデオやオンラインを併用。パラスポーツの楽しさを通して共生社会の実現に貢献している。



株式会社NTT 東日本・南関東 東京事業部

株式会社NTT 東日本 - 南関東 東京事業部

オンラインも活用したコミュニケーションで
社員・地域社会とのつながりにも新たな価値を

階段へのウォールデザインを実施。消費カロリーへの掲出など、階段利用による運動の促進を訴求するとともに、SDGs デザインも採用し、取組を複合的に展開。

また、「ウォーキングチャレンジ」を展開し、運動機会を創出。



株式会社 MPandC

アスリートの活躍が会社の活力に！
アスリート雇用を推進！！

スポーツビジネスの総合マネジメント企業であるMPandCでは現役アスリートを積極的に雇用し、デュアルキャリアを推進。現在は、陸上、フットサル、水泳(飛込)の選手がアスリート社員として活躍している。スポーツ市場15.2兆円に貢献する一つの施策として今後も積極的にアスリートを雇用し、競技の応援はもちろんのこと、業務を通じての人的な成長をサポートしていく。



エモーショナルリンク合同会社

野球を通じてメンバー同士の
交流を活性化を図りました

エモーショナルリンク合同会社では、チームスポーツである野球を通じて、メンバー同士のコミュニケーションを活性化する取組を実施した。チームスポーツである野球では、メンバー同士のコミュニケーションが重要。スポーツを通してコミュニケーションを活性化、日頃の業務での会話のハードルを下げ、より業務でのコミュニケーションを活性化することを目的としている。



株式会社エフピコ

ユニバーサルスポーツであるフロアホッケー
活動をグループ企業あげて推進

障害のある社員・ない社員が同じチームの一員としてフロアホッケーに参加している。アスリートとしての参加は、全国9ヶ所(13チーム、うち東京3チーム)で、540名(障害のある社員181名、障害のない社員359名。2022/11時点)。さらに全国大会(東京)、西日本大会(福山)の大会運営スタッフとして多くの社員がボランティア参加している。



MS&ADホールディングス

MS & AD インシュアランスグループホールディングス株式会社

スポーツを通じて「多様な人々の幸福
(Well-being)」実現に取り組む

当社は、中期経営計画で掲げるサステナビリティ取組の中で、「多様な人々の幸福(Well-being)」を重点課題の一つに取り組んでいる。スポーツを通じて、健康で幸せな地域社会づくりやWell-beingの実現を目的に、MS&ADグループのアスリートやスポーツにゆかりのあるゲストを招いた「MS&AD Well-being Sports Project『晴れスポ』」やウォーキングイベントなどを全国各地で開催。



青梅信用金庫

全国大会出場を目指し活動する
スポーツクラブへの支援

常に全国大会制覇を目標に掲げる野球部は天皇賜杯全日本軟式野球大会制覇を最大目標に掲げて活動している。今年3年振りに開催された東京都信用金庫野球大会では、10回目の優勝を連覇で達成し、各種野球大会でも常に上位入賞している。同じ目標掲げるソフトテニス部は、全日本実業団選手権大会に27回目の出場を果たし、青梅市民体育大会では優勝している。さらに部の最大目標として日本実業団リーグ上位入賞を目指し活動している。



株式会社オーエンス

リレーイベントへの参加

日本陸上競技連盟主催の国立競技場で開催された、誰でも気軽にエントリーできるリレーイベント、「リレフェス2022」に参加。

4名×100mリレーに、200歳チーム(4名の年齢の合計が200歳以上のチーム)と職場の同僚チームでエントリーし、他部署、多世代の社員が一致団結しリレーに取り組んだ。



大塚製薬株式会社

社員と家族の健康とコミュニケーションをサポート

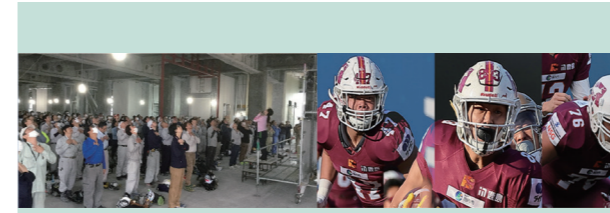
大塚製薬は健康宣言に基づき、社員とその家族の健康維持増進のための環境を整備。新しい日常の中での運動継続のため、トレーニング動画の在宅及び事業所での活用や、スマホアプリを用いたウォークラリーやバーチャルランを実施。各自の健康づくりと共に、グループ社員間のコミュニケーション促進にも活用している。各種大会では、選手・関係者の水分補給や体調管理支援と共に地域での健康啓発を関連団体と協業で実施している。



一般社団法人鬼ごっこ協会

鬼ごっこや各種スポーツやレクリエーションによる社員の健康増進の取組

鬼ごっこを、子どもの学校教育や地域社会の遊びの時間の遊戯として、また大人には心身のリフレッシュや健康増進のための運動として取り入れて頂けるように活動をしている。協会スタッフ自身も、心身の健康やメンタルヘルスのために、各種鬼ごっこやジョギング、フットサルなどの軽運動を継続的に実施している。



鹿島建設株式会社

各種体操への取組 社会人アメフトチームに社員が所属

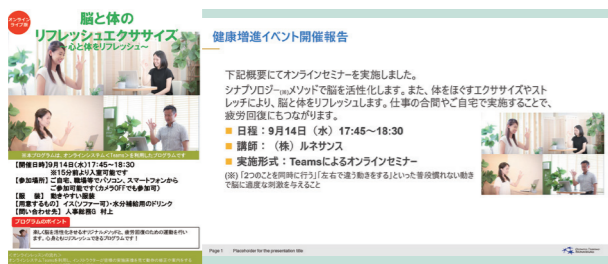
始業時のラジオ体操に加え、専門のインストラクター(社員)による全国の工事現場での体操指導もやっている。さらに、建設業界で開発された「建設体操」の普及にも積極的に取り組んでいる。また、鹿島ディアーズを由来とする社会人アメリカンフットボールXリーグ(X1 SUPER)の強豪「胎内ディアーズ」に多くの社員が所属しており、チーム主力選手やコーチ、運営者として業務と両立を図りながら活躍を続けている。



株式会社かんぽ生命保険

ラジオ体操を通じて全ての人が心豊かに過ごせる社会の実現へ!

ラジオ体操はかんぽ生命の前身である通信省簡易保険局が1928年に制定し、現在は、かんぽ生命がラジオ体操で全国のみなさまの健康を応援する様々な取組を行っている。2022年7月31日(日)に、一宮市光明寺公園球技場で「第61回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」を開催した。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で過去2大会が中止となったが、今回3年ぶりに開催することができた。



オリンパステルモバイオマテリアル株式会社

健康増進を目的に仕事の合間や自宅でも可能なエクササイズを提供

引き続きコロナ禍で在宅勤務の社員も多い状況の中、運動不足解消や健康維持が一層重要となっていることから、社員が気軽に参加できるオンライン形式でのエクササイズの機会を提供している。本社以外の拠点や営業社員の参加もあり、コミュニケーション活性化という観点からも、今後も同様の取組を継続する方向で考えている。



株式会社カーブスジャパン

全社員に対して「カーブスワークアウト」を月8回以上実施することをルール化

全社員が月8回以上のカーブスワークアウト実施をルール化し、(一般職、時短勤務のメンバーは、月に5回以上としている)勤怠シフトにて実施回数を管理している。実施できない場合は、筋トレと有酸素運動を含む30分以上の運動をワークアウト1回分とした運動プログラムの実施を推奨。



株式会社キープレイヤーズ

合同トレーニング会で健康的な身体づくりを推進!

キープレイヤーズでは、一部パートナー企業との合同トレーニング会を実施している。基本は打ち合わせの後にオンラインで実施して、参加率を高めている。メニューは各自で設定しているが、メニューが思い浮かばない参加メンバーは、トレーナーにメニュー設定してもらい実施している。また、トレーニング用の器具の貸し出しも行い、自分の体調や目標に合わせたトレーニングができるようにしている。



株式会社キャプティ

労使共催による『日本縦断ウォーキングイベント』の開催

社員一人ひとりの健康増進はもとより、運動不足・生活習慣病予防対策、そして社員間・部門間のコミュニケーションの活性化を目的として、労使共催による『日本縦断ウォーキングイベント』を開催した。2か月の開催期間中、高い参加率(81.7%)で開催することができた。